



# 「やさしいの家」 @下関

～未来の下関について  
考えるきっかけづくりを～  
2022年12月8日～10日

前回に引き続き、学生広報スタッフの望がレポートします。

12月8日から10日の3日間、下関市役所前の市民広場で「やさしいの家」プロジェクトが開催されました。芝生の上には、にんじんや大根などの野菜のオブジェが置かれ、まるで畑のような広場が出現！「やさしいの家」は、SDGsと農業について考えてもらうために、また、小中学生以下のお子さんをもつ

ご家庭を対象に問題提起を行うイベントです。当日はたくさんの方が来場し、畑になった広場を元気に走り回る子どもたちをたくさん見かけました。

## ●学生の思いが詰まったイベント

「やさしいの家」は今年が初めての取り組みで、学生たちが授業時間外にもたくさんの準備をしてきました。告知のためのチラシや当日配布のリーフレット、やさしいの家のデザインやホームページまで、全て学生の手作りです。リーフレットには食べ物を無駄にしないことについて考えるヒントがたくさん書かれており、規格外の野菜をブサイクな野菜、たくさん野菜ができてても需要がないと値段が安くなったり綺麗で美味しいのに捨てられてしまったりする野菜をかわいそうな野菜と表現したりしています。

## ●未来の下関について考えるひとつのきっかけに

「やさしいの家」の中では下関市が取り組むスマートシティやフードロスに関するパネル展示と昔の下関の動画が放映され、子どもたちも興味津々でした。未来の下関について考えるきっかけとして、イベントは大成功だったと思います！当日はアンケートに答えた方全員にJA山口様から協賛いただいたお米がプレゼントされました。もちろん私もアンケートに答えて、おいしいお米をいただきましたよ！



素晴らしい晴天に恵まれ、準備は万端！



多くのご家族連れや子どもたちが参加してくれました！



美味しいお米を食べやすく育ってね！



しっかりとアンケートも記入しました！



取材・文：望



こちらのQRコードから当日の動画もご覧ください！